

2019年5月15日

各位

会社名 住友精化株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 小川 育三  
 (コード番号 4008 東証第一部)  
 問合せ先 取締役経理企画室長 町田 研一郎  
 (TEL. 06-6220-8515)

個別業績の前期実績値との差異に関するお知らせ

当社は、個別業績予想を開示しておりませんが、2019年3月期(2018年4月1日~2019年3月31日)の個別業績について、前期実績値との間に差異が生じたので、お知らせいたします。

記

1. 2019年3月期通期個別業績と前期実績値との差異(2018年4月1日~2019年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益 又は当期純 損失(△)	1株当たり 当期純利益 又は1株当たり 当期純損失 (△)
前期実績値(A) (2018年3月期)	70,072	8,410	9,440	7,014	508円61銭
当期実績値(B) (2019年3月期)	71,640	7,017	7,610	△2,897	△210円08銭
増減額(B-A)	1,568	△1,392	△1,830	△9,912	
増減率(%)	2.2	△16.6	△19.4	-	

2. 差異の理由

個別業績については、化学品事業やガス・エンジニアリング事業で売上増加があったものの、吸水性樹脂事業において年明けから中国向け販売数量が減少したため、前期実績値に比べ増収減益となりました。これに加えて、連結子会社であるSumitomo Seika Europe S.A/N.Vの株式にかかる関係会社株式評価損7,242百万円および同社に対する債務保証損失引当金繰入額1,329百万円を特別損失に計上したため、当期純損失を計上することとなりました。なお、この特別損失の計上につきましては、2019年3月27日に公表しております。

以上